



令和7年度学校関係者評価シート集計









2026.1.16 建昌こぎく保育園

※4名の学校関係者評価員の評価内容は下記の通りです。

番号	評価項目	評定 ()内は人数	評定コメント
1	【教育課程・指導計画】 子どもの発達の特徴を踏まえ、遊びを通して個の成長と集団としての活動の充実を図っているか。	4・3・2・1 (2)(2)()()	<ul style="list-style-type: none">・個に応じたきめ細かな保育がなされている。・木育や食育など本園ならではの特色ある教育課程が設定され、様々な工夫がなされている。・今回は、「音から育つ」ということがあまりなく、感性を育てる大切な一つと思う。・木育、食育の活動が充実しており、取組ができていると感じました。
2	【保育活動】 子どもの実態を把握し、豊かな感性が育つ自発的な遊びに取り組めるような保育に努めているか。	4・3・2・1 (4)()()()	<ul style="list-style-type: none">・実態が確実に把握されており、それに基づいた教育活動が展開されている。・一斉に同じことをさせる教育から子供一人一人に選ばせ、主体的に育つ環境づくりに努めている。・のびのびと幅広い保育活動で、子どもたちは多くを園で学び、先生方の御努力が伝わってきた。・上記同様、子どもが自発的に取り組めるようにできていると思う。
3	【研修体制】 園内外の様々な研修会に積極的に参加し、内容報告・資料提供を行い資質向上に努めているか。	4・3・2・1 (4)()()()	<ul style="list-style-type: none">・研修の充実が図られており、職員の資質向上につながっている。・保育の質の向上のために、園内外への積極的な研修参加がなされているとともに、報告も確実になされ、職員間の共有が適切になされている。・園外研修などや隣接する「虹の家」などの情報交換ができ、視野を広げている。・園内外の研修に参加できている。

4	<p>【健康・安全】 子どもに安全生活の習慣や態度を身に付けさせ、ヒヤリハット情報を共有し、事故防止に繋げ安全対策を図っているか。</p>	<p>4・3・2・1 (3)(1) () ()</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に関する理解が共有され、事故の未然防止に努めている。 ・施設も含め、安心・安全な園づくりを目指した園の経営がなされている。危機管理の「さしすせそ」が共有されている。 ・園児の安全面については「100%OK」という訳にいかず、子どもたちの注意力を高めるしかないと思う。異年齢集団で真似る体験をもっとさせてほしい。 ・事故、ヒヤリハットの共有、再発防止の対策はできている。
5	<p>【地域の子育て支援】 子育て・育児相談など地域の子育て家庭を対象とする取り組み(ドレミファサークル)の充実を図っているか。</p>	<p>4・3・2・1 (1)(3) () ()</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援に関する情報発信をさらに充実して欲しい。 ・誰通制度にも積極的に取り組もうとするなど、地域貢献にもつながっていくのではないかと思う。 ・行動に配慮が必要かと思う。連絡手段はあるとのこと。 ・「担任と話をする時間が欲しい」との意見は悩み相談のなので、今後も丁寧に対応してほしい。 ・地域の子育て支援の取組もできている。
6	<p>【地域住民や関係機関等との連携】 近隣の保育園や幼稚園、小学校、地区公民館等と連携した地域貢献活動(行事への参加や交流等)の充実に努めているか。</p>	<p>4・3・2・1 (3)(1) () ()</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や校区コミュニティとの連携をさらに充実していくことを模索して欲しいと考える。 ・近隣の関係機関と連携した活動が充実している。 ・地域との繋がりが上手に活用されており、素晴らしいと思った。 ・近隣との連携もできており、関係性も良好な印象である。
7	<p>【情報提供】 ホームページや連絡アプリを活用し、園だよりやクラスだよりなど、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っているか。</p>	<p>4・3・2・1 (3)(1) () ()</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園やクラスの様子が分かりやすく伝わる手立てや配慮がよくとられている。 ・保護者との面談による情報提供を含め、日頃から分かりやすい情報提供に努めていることを感じます。 ・保護者との連絡ツールであるアプリの活用はできている。

令和7年度職員による自己評価集計結果(対象28人)

	項 目	4	3	2	1	合計	平均
1	【保育に関する責任感】子どもの成長と発達を理解し、子どもの悩みや思いを受け止めた保育を行っている。	9	17	2	0	91	 3.3
2	【自主的に学び続ける姿】他者の意見や考え方も柔軟に受け入れ、職務の遂行に生かしている。	13	14	1	0	96	 3.4
3	【子ども理解】子ども理解のための情報収集を積極的に行い、保育の工夫改善を行っている。	9	16	3	0	90	 3.2
4	【子ども理解】特別な配慮や支援を必要とする子どもの特性を理解し、園生活に必要な支援について工夫改善や共通実践を行っている。	6	16	6	0	84	 3.0
5	【学級づくり】子どもの特性やよさを認め、子どもが安心・安全に過ごせる温かいクラスづくりに取り組んでいる。	11	16	1	0	94	 3.4
6	【保育力の向上】発問や理解を促すもの等を用いて、ねらいに応じた保育を行うことができるように、新たな知識や技能の習得に取り組んでいる。	5	13	10	0	79	 2.8
7	【コミュニケーション能力】子どもの考えや願い、意見を受け止めつつ、積極的にコミュニケーションを図ることができる。	10	17	1	0	93	 3.3
8	【チーム対応力】よりよい「チームこぎく」とするため、新たな課題にも意欲的に取り組み、解決を図ろうとしている。	11	13	4	0	91	 3.3